



高精度・高品質のものづくりを支える

高度熟練技能者（平成21年度前期）193名が誕生！

- 高度熟練技能者とは、長年の経験とその中で工夫を重ねることで、機械では代替できない高度な技能を駆使して、高精度・高品質の製品を作り出すことができる技能者、または、機械と同等以上の高精度・高品質の製品の製造、高精度の整備ができる技能者。
- 中央職業能力開発協会（会長 立石信雄）は、この度平成21年度前期、8業種16職種について193名を認定した。よって、これにより、平成10年度からの延べ認定者数は5,387名。今期の各業種における認定状況は以下のとおり。

一般機械器具製造関係業種	機械加工職種	36名
〃	仕上げ職種	19名
〃	溶接職種	17名
金属製品製造関係業種	金型製作職種	1名
〃	めっき職種	4名
〃	板金職種	5名
鉄鋼・非鉄金属製造関係業種	鋳造職種	15名
〃	鋳造用模型製作職種	0名
精密機械器具製造関係業種	機械加工職種	8名
〃	仕上げ職種	2名
プラスチック・ゴム製品製造関係業種	金型製作職種	3名
輸送用機械器具製造関係業種	機械加工職種	5名
〃	溶接職種	8名
プラントメンテナンス関係業種	仕上げ職種	39名
〃	製缶・配管職種	10名
鉄道車両整備関係業種	点検・整備職種	21名

- 認定を受けた方は、多くが製造・整備の現場の第一線で活躍しており、指導経験も豊富であることから、高度な技能と経験を活かし、工業高校生への技能の実技指導など、各地域で技能継承の取組みに協力をいただいている。

- 参考 <http://www.javada.or.jp/topics/index.html>

「高度熟練技能者」についての詳細は、<http://kodo.javada.or.jp/>をご覧ください

担当：技能振興部
山田・塚田
TEL03-5800-3623
FAX03-5800-3921

JAVADAの主な業務紹介 ● 「ものづくり・技能の継承と発展」 ● 「職業能力評価制度・試験の開発と実施」

● 「国際協力の推進」 ● 「キャリア形成の支援」 ● 「能力開発に役立つ情報の発信」

<http://www.javada.or.jp/>

（※当ニュースの送付先等に変更がある場合は、お手数ですがご連絡下さいますようお願いいたします。）